

「自分が絶対に正しいと思った時...」

重ねて申し上げますが、私たちは全員みじめな存在です。しかし、この惨めさによって神から遠ざかるのではなく、あたかも古代の戦士が甲冑に身を包んだように、神の愛に身を包みます。「お呼びになりましたので、わたしはここにあります」（1列王3・6.8）— わたしを頼りにしてください—。これが私たちの防禦です。自分の脆さを知ったからといって神から離れるわけにはいきません。神は私たちを頼りにしておられるのですか

ら、脆さに打ち勝たねばならないのです。

11月20日

重ねて申しますが、私たちは全員みじめな存在です。しかし、この惨めさによって神から遠ざかるのではなく、あたかも古代の戦士が甲冑に身を包んだように、神の愛に身を包みます。「お呼びになりましたので、わたしはここにおります」（1列王 3・6.8）—わたしを頼りにしてください—。これが私たちの防禦です。自分の脆さを知ったからといって神から離れるわけにはいきません。神は私たちを頼りにしておられるのですから、脆さに打ち勝たねばならないのです。

しつこく繰り返すことをお許してください。なにがなんでも、ぜひ、皆さ

んの心に刻みつけてもらう必要がある
るので、言わずにはおれません。謙
遜とその直接の結果である誠実さ
は、他の色々な手段と関係があり、
勝利に至るための基礎のようなもの
です。喋れなくさせる悪魔は心に入
るやいなやすべてを腐らせてしま
います。直ちに追い出せば、すべては
順調に運びます。喜びを取り戻し、
生活は軌道に乗ることでしょう。常
に赤裸々なまでに正直誠実でありたい
ものです。ただし、礼儀と賢明さを
忘れないでください。

心と身体については、高慢に対する
ほどの心配はいりません。しっかりと
頭に入れておいてください。謙遜
が大切です。自分が正しいと思うと
き、実は全然正しくないからです。
靈的指導を受けるときは、隅から隅
まで心を開きなさい。心を閉じてし
まってはだめです。繰り返しますが、
いったん口を噤ませる悪魔を迎え
入れてしまうと、追い出すのに大

変骨が折れます。（神の朋友187 - 188）

.....

pdf | から自動的に生成されるドキュメント <https://opusdei.org/ja-jp/dailytext/Jibun-ga-Zettai-ni-Tadashii-to-Omotta-Toki/> (2025/11/23)